

NPO法人ありんこ公式ホームページ

arinngo.sakur
a.ne.jp

右のQRコードを読み込むとホームページを閲覧できます。



ありんこだより

発行 NPO法人ありんこ編集部

編集責任者 一戸 由佳

住所 青森県弘前市大字富米
字笹崎80-1

電話 0172-96-2774

Fax 0172-55-9591

虐待防止委員会の役割

このところ、本県を含む全国の障害福祉施設で、利用者様への虐待の事案が報道されています。福祉の仕事に関わる者として本当に悲しく、心痛む内容です。

支援者の側には、家庭等で虐待の可能性あることを発見した場合、直ちに通報する義務があります。そのような福祉関係者が虐待する側になるということに、強い危機感を抱きます。

私たちは、虐待が弱い立場に向かうこと。虐待をしている側には自覚がないこともあること。日常の積み重ねの中で当たり前になってしまい、複数の目があるのに虐待と気づかないことがあること等を、常に念頭に置かなければなりません。

施設での虐待を防止するため、改めて虐待防止委員会の役割を考えたとき、職員が過労等でストレスを溜めていないか情報共有をしたり、施設内研修をして、当たり前の日常の中に潜む虐待の危険について話し合ったり、支援中の言動が適切かどうか職員同士で確認し合う場面を作ったりと、いろいろな取り組みが可能です。

利用者様やご家族様と、職員とが、互いの尊厳を守りながら関わらせていただけたらと思います。

車いすの点検・整備・修理・清掃どうしていますか？

普段使用している車いすやバギー。日常的な点検など、なかなか自分ではできないことも多いですね。

不具合が起きてから購入先の業者さんに修理をお願いしても、日程が合わず時間がかかってしまうため、成長に伴う調整の時に合わせて修繕するまで、不具合を我慢して使用することもあるようです。でも、定期的な点検や整備、清掃などしていれば、本当はもっときれいに長持ちさせられるのかもしれない。

やよいのあかり元職員の三上さんが、車いす点検整備の会社を立ち上げました。今後はありんこと連携し、利用者様からお預かりしている車いす、バギーなどがいつでも安全に使用できるように、定期的に点検をお願いする予定です。

こんにちは、車いす安全整備士の三上華栄です。

この度、「車いすドックRe:Wheel（リウィール）」を立ち上げました。

車いすの点検や整備はもちろん、対応できる部分であれば修理もお引き受けいたします。

また、バギーについても、点検を中心とした整備や清掃をさせていただきます。

車いすやバギーでお困りの事、不安な事がありましたら、お気軽にご相談ください。

ご連絡は090-7073-4236（三上）にお願いします。

ハートフルケアありすコーナー 11月の活動



初旬は暖かい日も続き、散歩なども継続できていました。少し足を延ばして平川イルミネーションプロムナードの台湾提灯を見に行ったり、平川中央公園に紅葉を見に行ったりしました。室内ではクリスマスの準備もすすんでいます。また、避難訓練も実施しましたが、幸い屋外がそれほど寒くなかったため、経路を確認しながら落ち着いて実施できました。冬になり、今後いろいろな感染症の流行も懸念されます。施設とご家族、ご本人様と情報を共有しながら、対策を講じつつ楽しめるように工夫していきます。

平川市方面に外出



避難訓練



ありすの日常（制作・活動など）



「おめでとう」
「ありがとう」

「バスワードは...」「あれ?」「エト...?」